

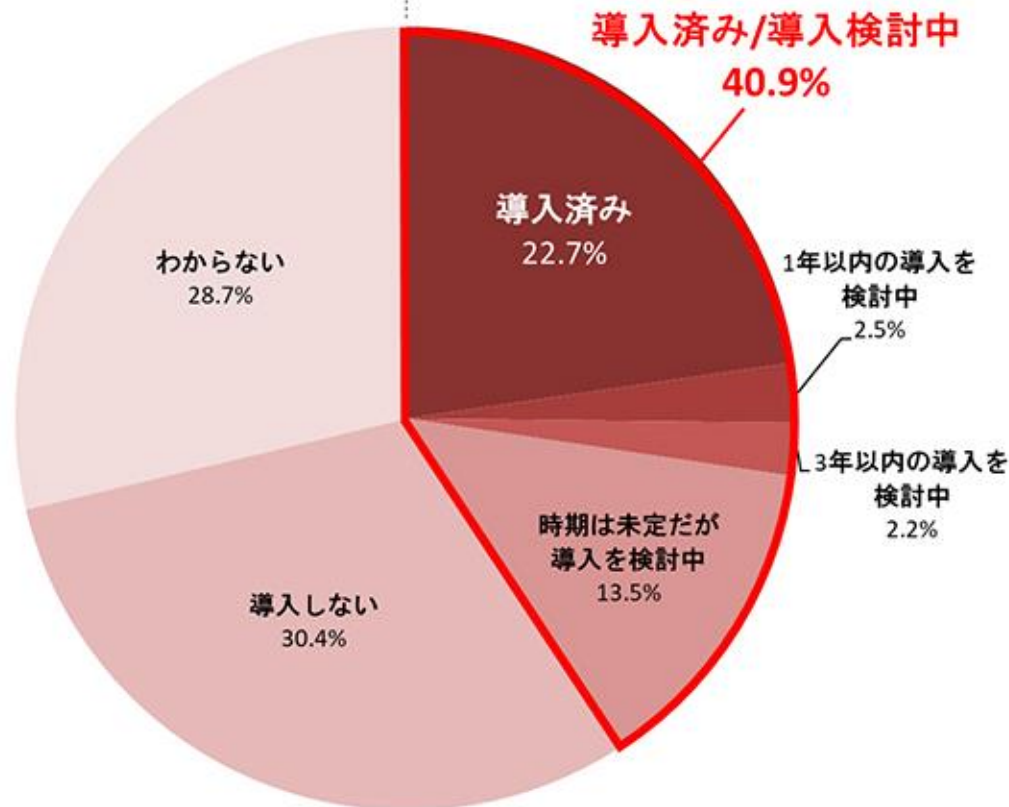
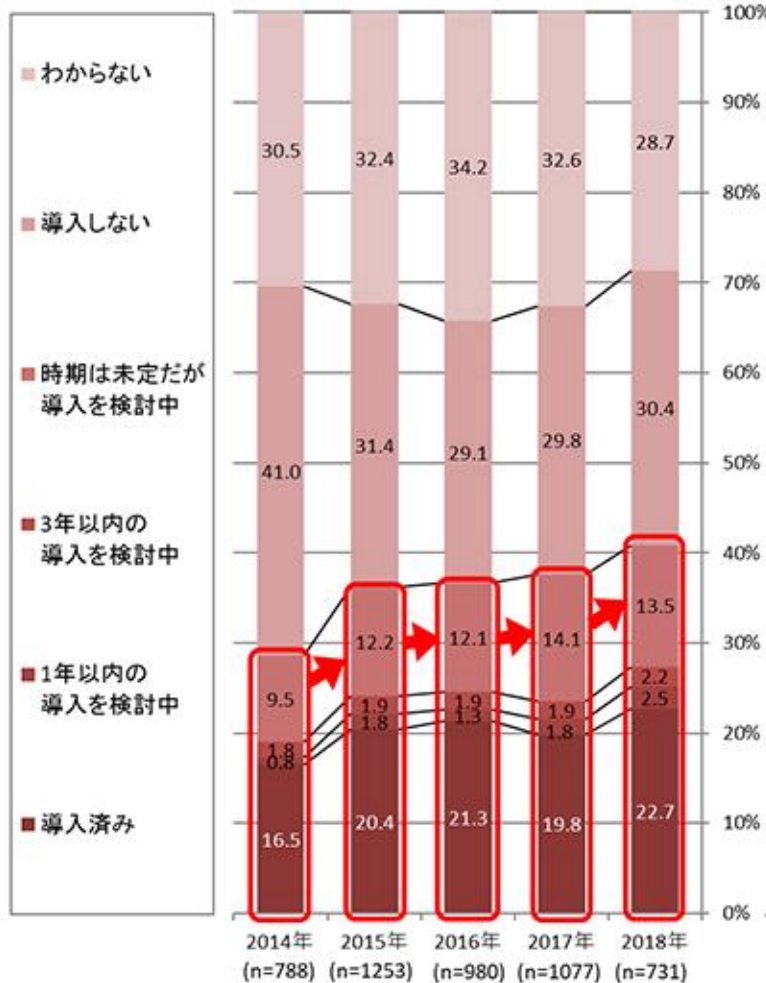


Magicians Meeting

Tokyo, Japan
October 24. 2018

Magic xpiによる連携ソリューション

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社
マーケティング部 渡辺 剛



(n=731)

～日経BPコンサルティング調べ

「データ連携に関するアンケート調査」～ 2018年7月18日

Agenda

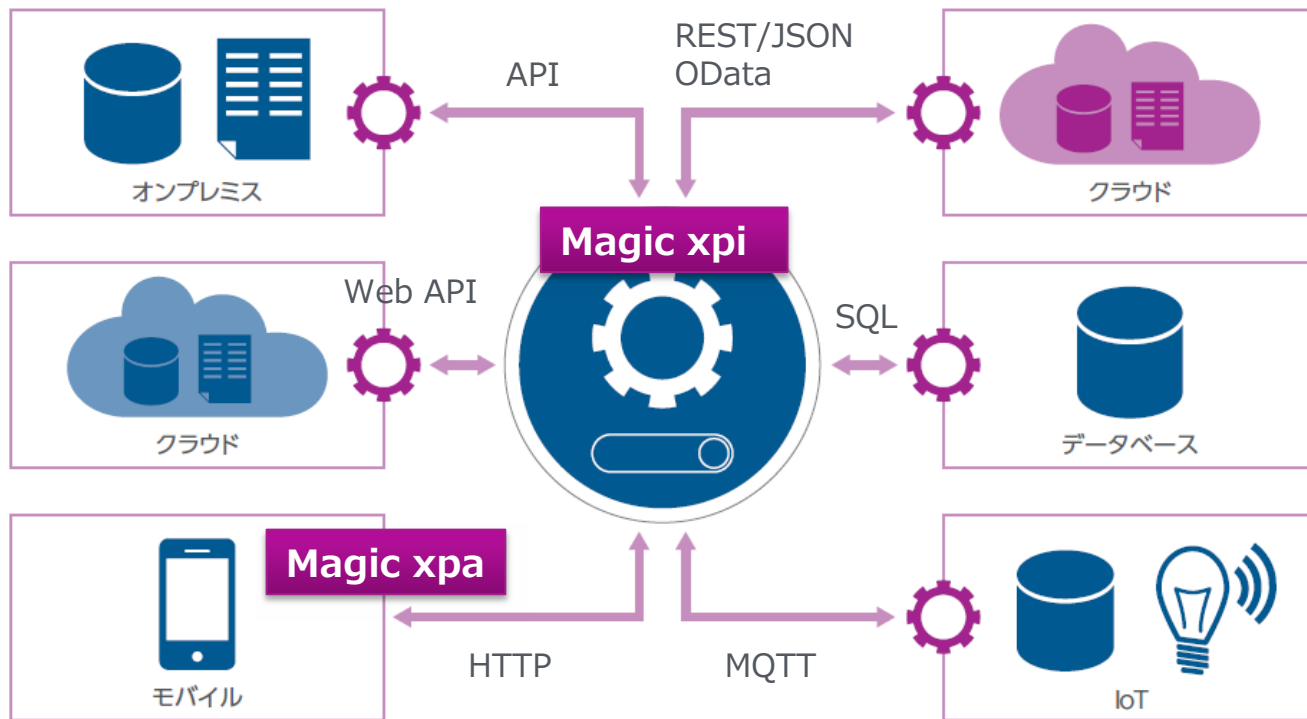
- Magic xpiとは
 - New ! AWSアダプタ
- ペーパーレスソリューションに自動化をプラス
 - コーディングレスで業務を自動化
 - シナリオ1：電子契約サービスとの連携
 - シナリオ2：電子サイン+PDFソリューションとの連携
- クラウドサービスへの組み込み
 - データレイクへのデータ統合

Magic xpiとは



Magic xpi Integration Platform

あらゆるシステム/サービス間つなぐ システム連携プラットフォーム



ドラッグ＆ドロップで連携フローを作成

The screenshot displays the Magic xpi Studio interface for creating a workflow. The main workspace shows a flowchart for the process '6_1_JSONデータ出力 (6_Data6)'. The flow starts with a 'トリガー (2)' (Trigger) box, which leads to a 'NOP7-1' box. From there, the flow branches into two paths based on the condition 'Csys.LastErrorCode = 0'. The left path includes a 'JSONファイル出力取得' (JSON File Output Acquisition) step, followed by a 'UDS to JSON' conversion step, and then a 'JSONデータとファイル内容確認' (JSON Data and File Content Confirmation) step. The right path includes a 'DBエラーカウントアップ' (DB Error Count Up) step, followed by a 'F.DBエラーカウント >= 3' (F.DB Error Count >= 3) condition. If the condition is met, it leads to an 'エラーログ出力' (Error Log Output) step and then an 'エラーメール配信' (Error Email Distribution) step. If the condition is not met, it leads to a 'F.DBエラーカウント < 3' (F.DB Error Count < 3) condition, which then leads to a '連絡9-1' (Contact 9-1) step and finally a 'GoTo-Csys.LastErrorCo...' (GoTo-Csys.LastErrorCo...) step. The flowchart is connected by arrows indicating the sequence of steps.

On the left side, the 'ツールボックス' (Toolbox) is visible, containing various components like 'Sugar', 'TCPListener', 'Web Services', 'WebSphere MQ', 'スケジューラ ユーティリティ', 'MQTT', 'コンバーター', 'ポインター', 'HL7', 'XSLT', 'ファイル管理', 'Directory Scanner', 'Microsoft Excel', 'Microsoft Word', 'XML handling', 'フルタイムアーカイブ', 'ファイル管理', 'ファイル分割', '暗号化', 'コネクタ', '.NET utility', 'Dynamics AX 2012', 'Dynamics CRM', 'Exchange', 'Googleカレンダー', 'Googleドライブ', 'IBM i', 'JD Edwards EnterpriseOne', 'JD Edwards Work', 'LDAP', 'Notes DB', 'Salesforce', 'SAP A1', 'SAP R/3', 'SAPB1 2004', and 'SAPB1 2005'. Red arrows point from these components to the workflow diagram, illustrating the drag-and-drop functionality.

On the right side, the 'ソリューション エクスプローラー' (Solution Explorer) shows the project structure, including '6_Data6' and its sub-items: '6_1_JSONデータ出力', '6_2_JSONデータ送信', and '6_3_JSONデータ再投入'. Below it, the 'プロパティ' (Properties) window for '6_1_JSONデータ出力 フロー特性' (6_1_JSON Data Output Flow Characteristics) is displayed, showing various settings such as '名前' (Name), '説明' (Description), 'パス' (Path), 'ID', '自動編成' (Automatic Organization), '自動起動' (Automatic Start), 'DBトランザクション' (DB Transaction), '有効にする' (Enable), 'アクティブ' (Active), '最大インスタンス' (Maximum Instances), 'リカバリポリシー' (Recovery Policy), 'タイムアウト' (Timeout), and 'コメント' (Comment).

At the bottom, the 'デバッグ結果' (Debug Results) window shows the execution status of the project, including a table with columns for '重大度' (Severity), 'BP/名称' (BP/Name), 'フロー' (Flow), 'ステップ/トリガー' (Step/Trigger), 'コントロール名' (Control Name), and '説明' (Description). The table shows that the project executed successfully with no errors or messages.

データマッパー：マウス操作でデータ変換と移行

The screenshot displays the Magic xpi Studio interface for a project named 'XXX_XXX_XXX - Magic xpi Studio (管理者)'. The main workspace shows a mapping from 'UDS to JSON (6_1_JSONデータ出力)' to '6_1_JSONデータ出力 (6_Data6)'. The left pane, 'ツールボックス' (Toolbox), lists various data sources under 'マッパー スキーマ' (Mapper Schema), including 'UDSデータ' (UDS Data) and 'JSON'. The right pane, 'ソリューション エクス' (Solution Explorer), shows the project structure with folders like 'リポジトリ' (Repository) and '6_1_JSONデータ出力' (6_1_JSON Data Output). The bottom status bar indicates '準備完了' (Ready).

Toolbox (左側):

- マッパー スキーマ
- ポインター
- Call Flow
- DataBase
- Flat File
- JSON
- ODS
- Template
- UDS
- Variable
- XML
- 全般

出力 (右側):

出力元の表示(S):

チェッカー結果: 出力

準備完了





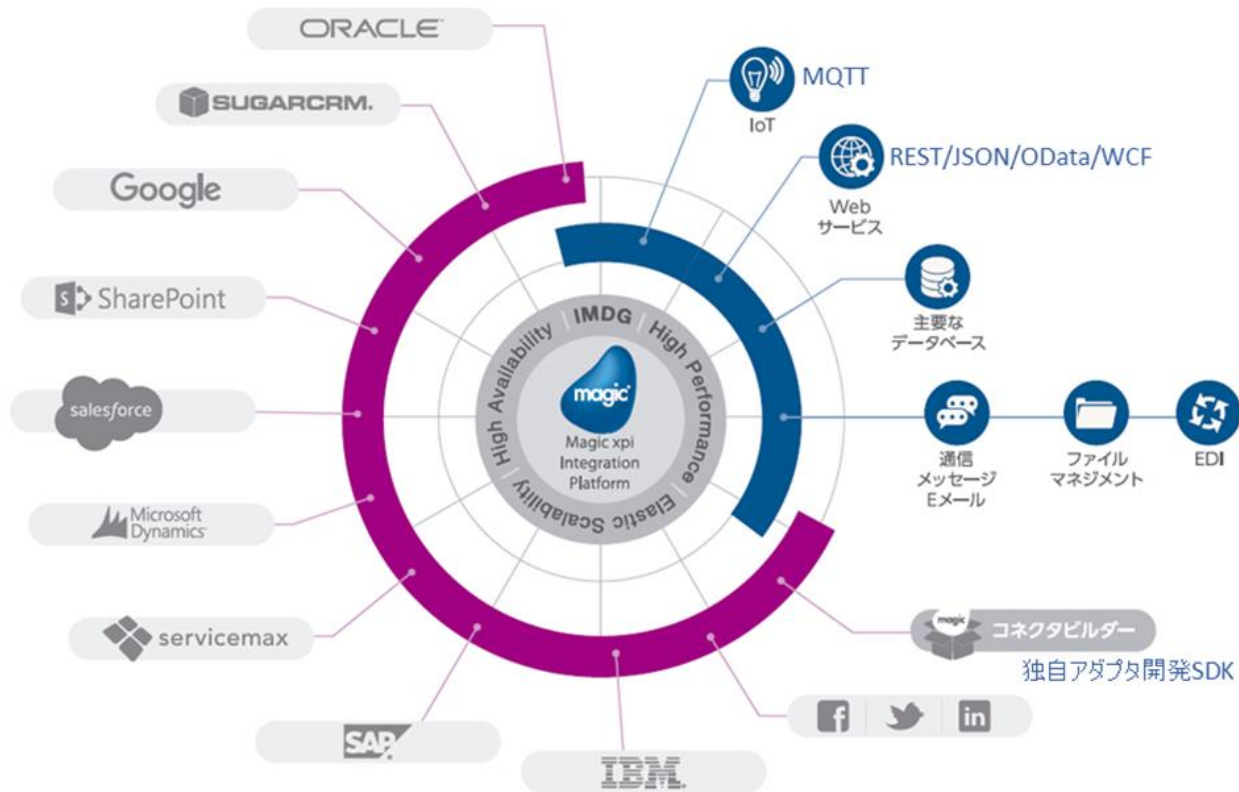
新しいアダプタを開発

ERP,クラウドベンダー
から認定を受けた
アダプタ群

Magic xpi アダプタ

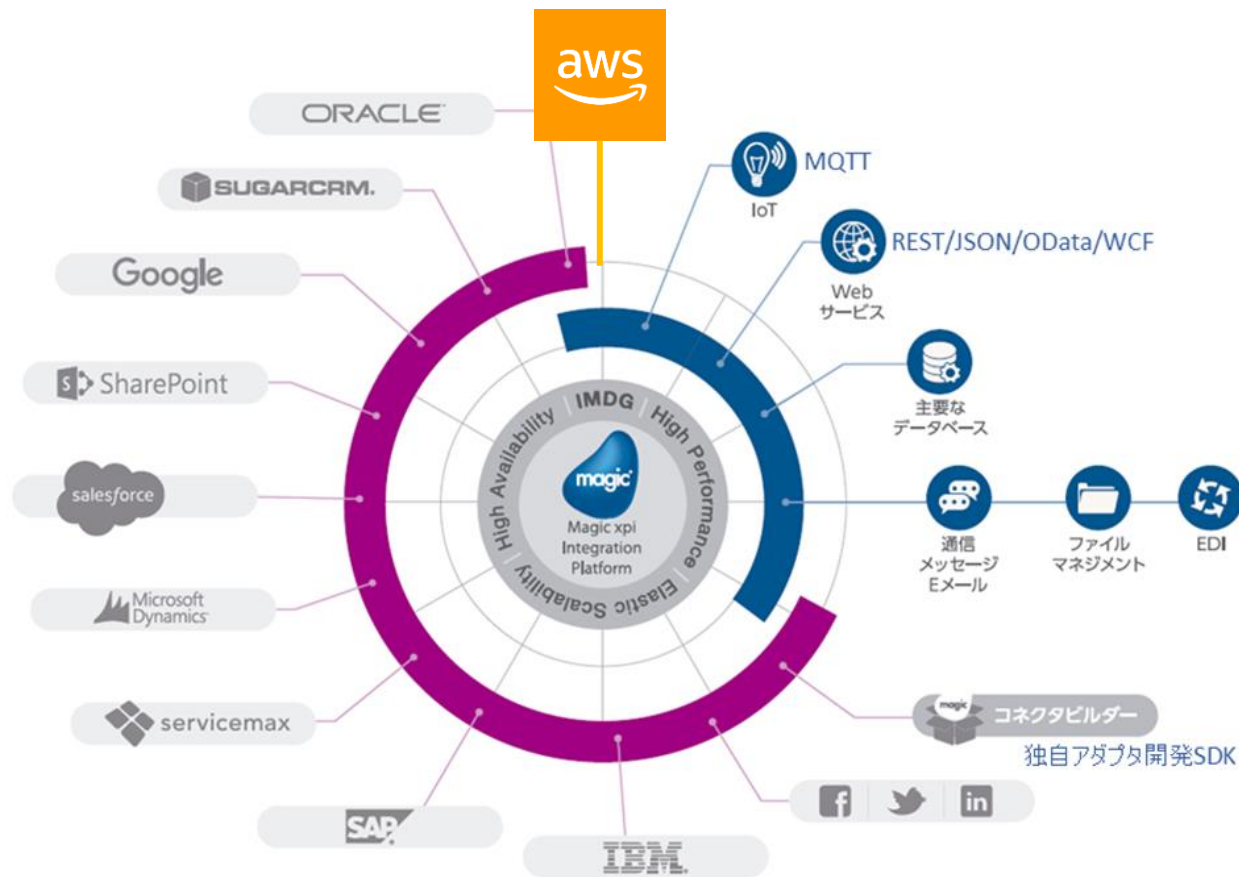


SAP® Certified
Powered by SAP NetWeaver®



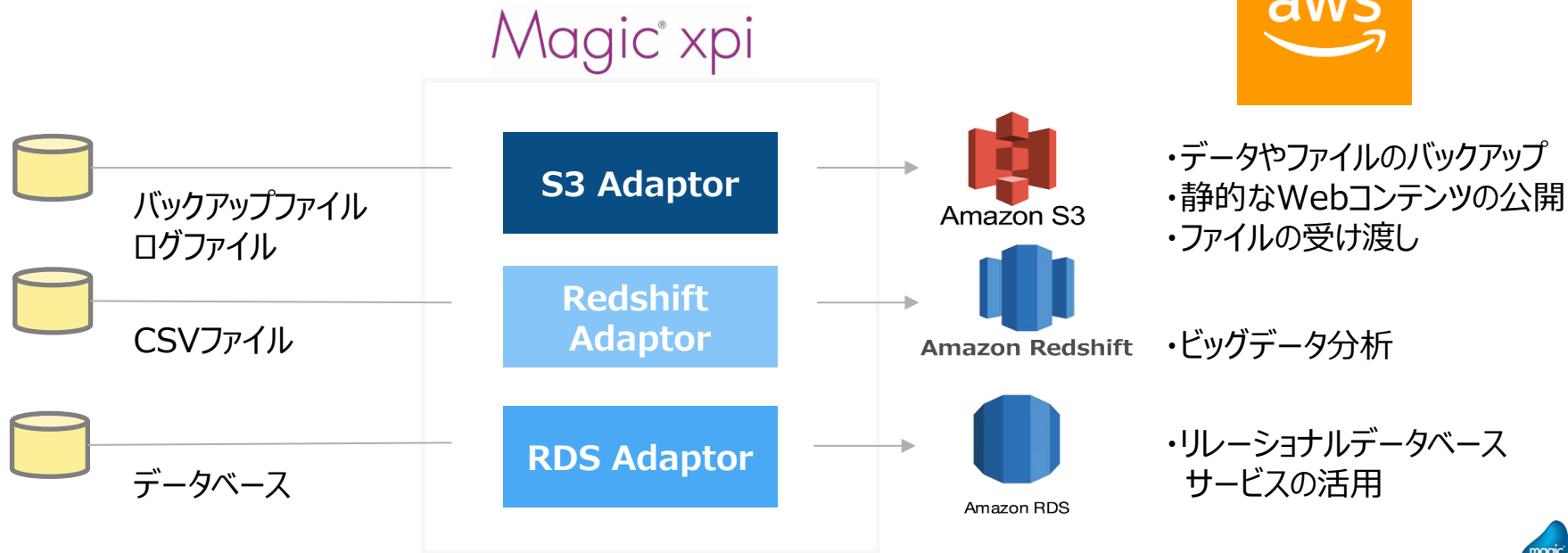
コネクタビルダーで
(株)アイディーエスが
開発したアダプタ

Magic xpi AWSアダプタ



Magic xpi AWS アダプタ 概要

- AWSアダプターを利用すると、AWSの可用性/冗長性が高い各種サービスを「すぐに」活用することが可能です。

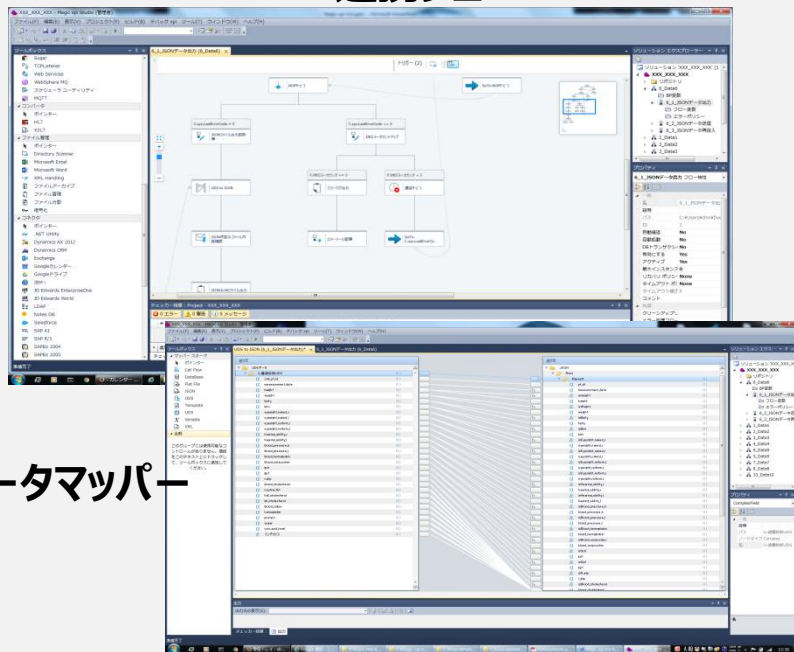


ペーパーレスソリューション に 自動化をプラス

Magic xpi の開発と実行

開発環境

連携フロー



Magic xpi Studio
Windows

データマッパー

実行環境

- SQL Server
- Oracle
- DB2/400



SAP
アダプタ

JDE
アダプタ

Dynamics
アダプタ

Data
Mapper

IBM i
アダプタ

SharePoint
アダプタ

Salesforce
アダプタ

Excel
アダプタ

Webサービス
アダプタ

AWS
アダプタ

MQTT
コネクタ

HTTP
アダプタ

FTP
アダプタ

Magic xpi Server

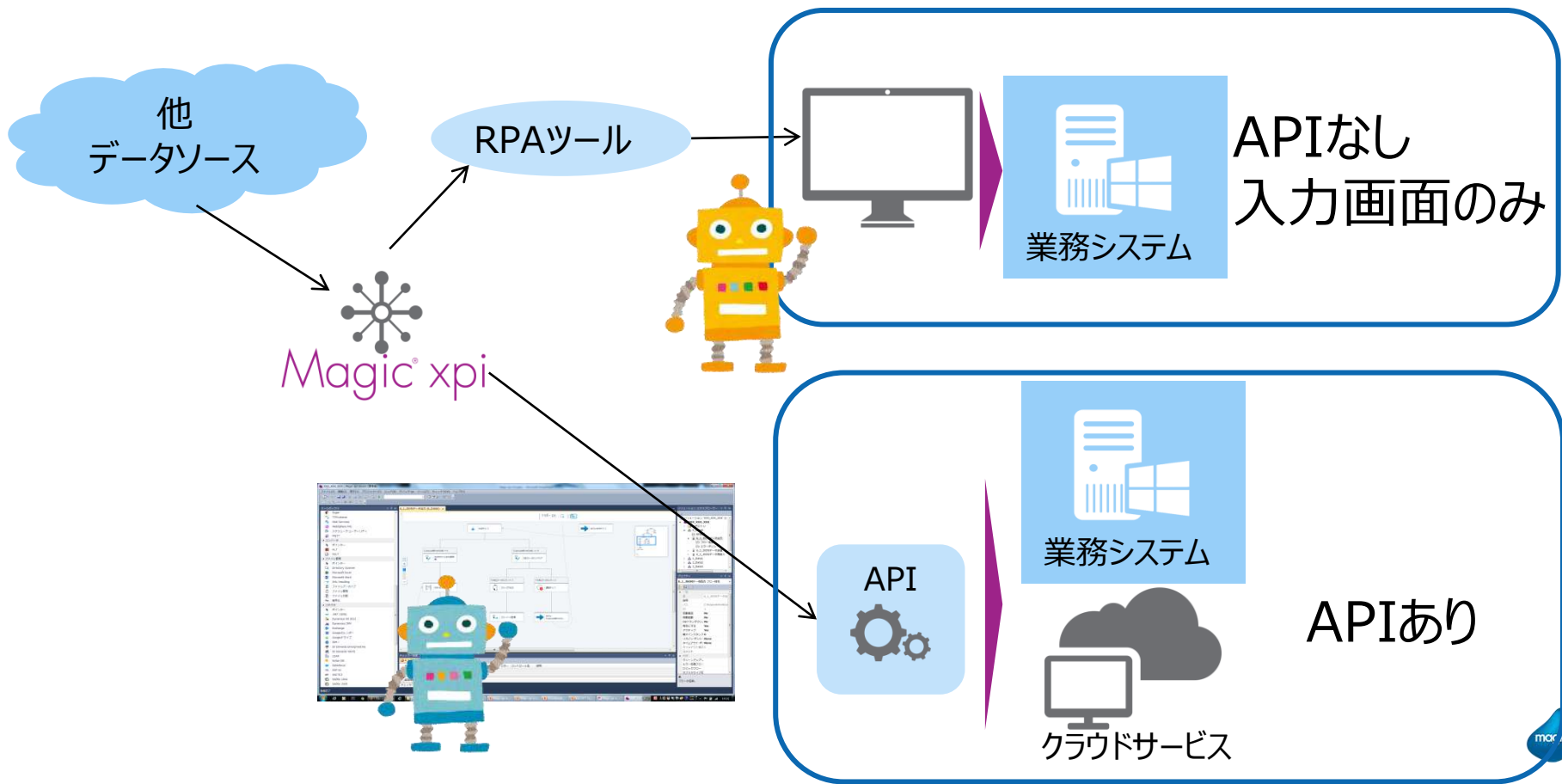
Magic xpi Monitor

In-Memory Data Grid

Windows Server



データ入力・処理の自動化



電子契約サービス

- 印紙税0円、最短数分で契約締結
- 締結から管理まで、クラウドでかんたんに
- 企業間取引における捺印書類(契約書、納品書、注文書、注文請書など)を電子化・電子署名し、ペーパーレス化とコスト削減を実現



3つのAgree

お客様の用途によって3タイプのサービスをご用意



月額1万円～

電子署名タイプ
各種法令に対応し、
証拠力も強力。
権限管理の観点からも
企業ユーザーに最適。



月額0円～

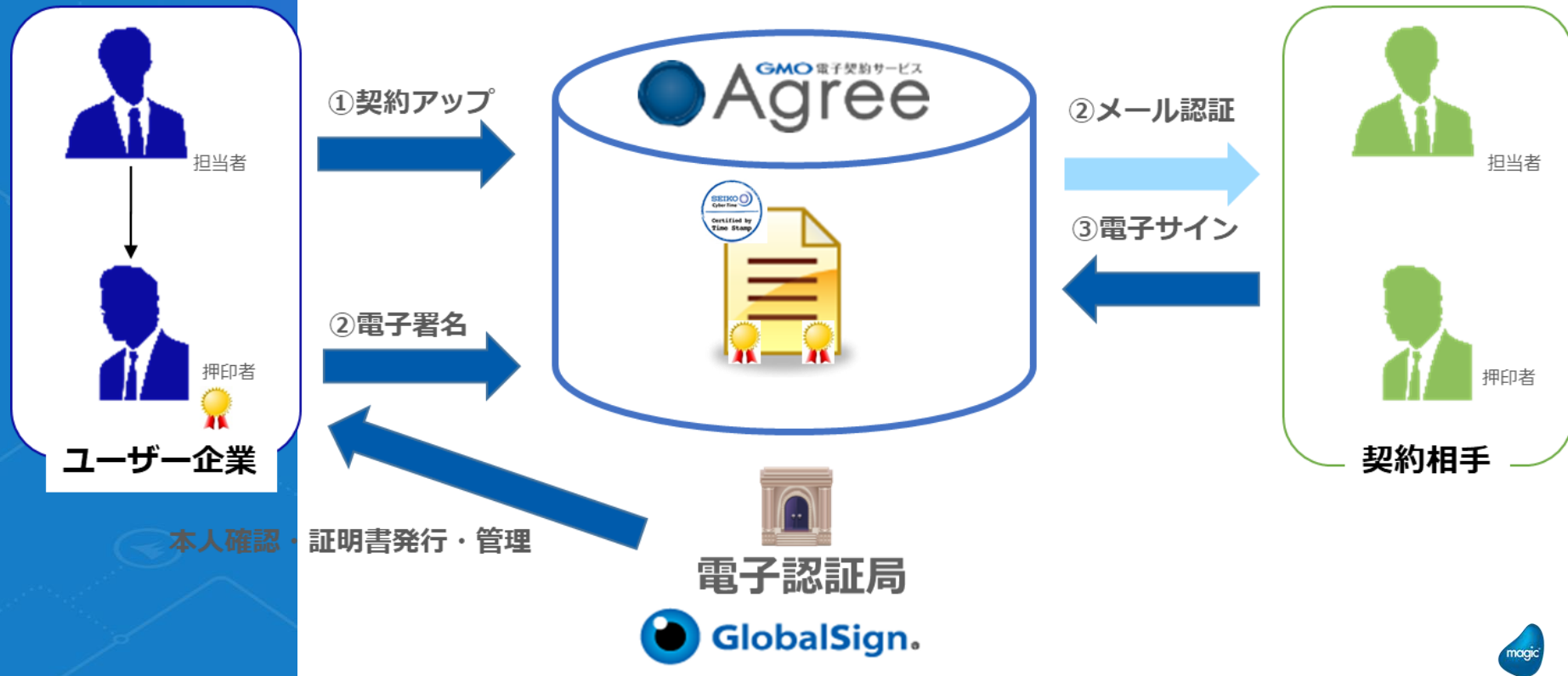
電子サインタイプ
契約相手はメールアドレスさえあれば
利用できるため、手軽に使える。
BtoC取引に最適。



月額0円～

適切な検索機能を確認し
電子帳簿保存法にも対応。契約
書をクラウドで
セキュアに一元管理

GMO電子契約サービス「Agree」



電子契約ソリューション(電子契約サービスの入力画面)

契約を締結

文書を管理

TOP

文書管理

テンプレート管理

ユーザー管理

操作ログ管理

契約を締結

文書のアップロード

文書情報の入力

署名位置の設定

文書情報や署名設定など必要な情報をそれぞれ入力し、入力内容の確認へボタンを押してください。
赤枠は必須項目となります。

文書情報

文書名 注文_XXXX様用7Magicop-開発

バージョン Agreeデモ1.6-2

各種設定

フォルダ 未選択

追加

契約を締結

文書を管理

TOP

文書管理

テンプレート管理

ユーザー管理

操作ログ管理

契約を締結

文書のアップロード

文書情報の入力

署名位置の設定

署名・押印のボックス（ペン先画像）をドラッグして署名位置を決定し、送信ボタンを押して操作を完了してください。

【デモ1.6】GMOクラウド株式会社

Agreeデモ1.6-2

フリーテキストエリア

フリーテキストエリア

2018 年 月 日

印：

追加

契約を締結

文書を管理

TOP

文書管理

テンプレート管理

ユーザー管理

操作ログ管理

契約を締結

文書のアップロード

文書情報の入力

署名位置の設定

署名・押印のボックス（ペン先画像）をドラッグして署名位置を決定し、送信ボタンを押して操作を完了してください。

【デモ1.6】GMOクラウド株式会社

Agreeデモ1.6-2

フリーテキストエリア

フリーテキストエリア

2018 年 月 日

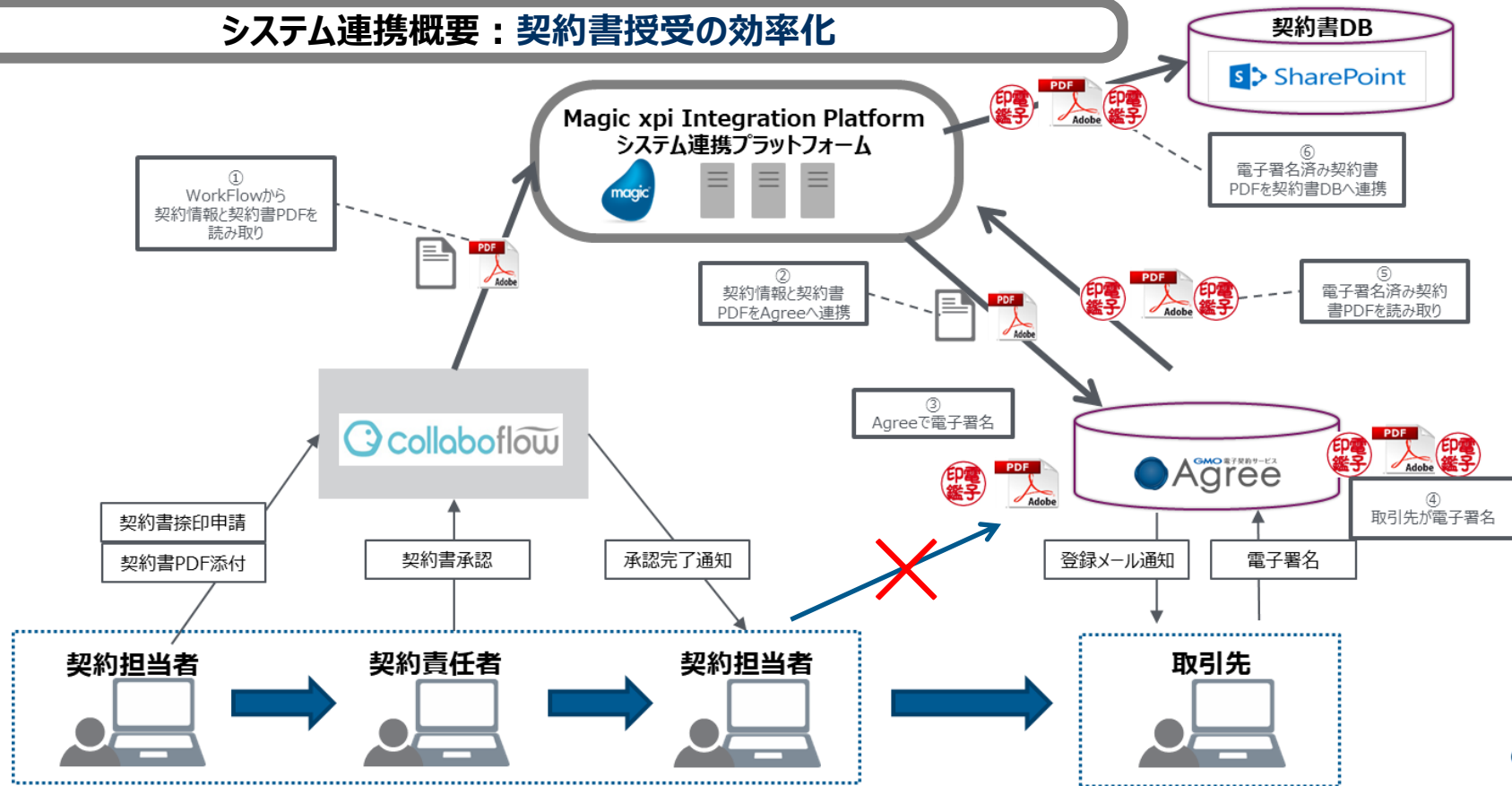
印：

追加

“属性データの入力”、“署名位置設定”、“自社側の押印”をMagic xpiで自動化

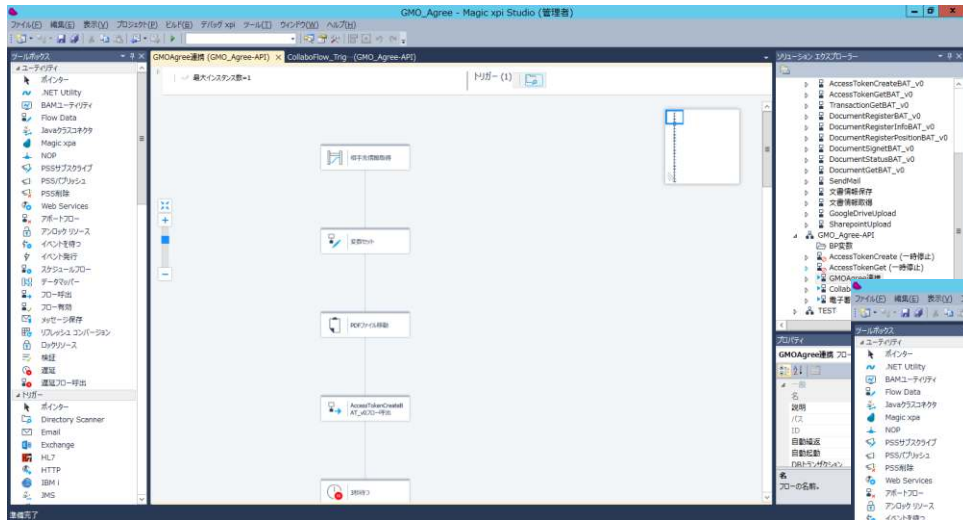
電子契約ソリューション(契約書授受の効率化)

システム連携概要：契約書授受の効率化

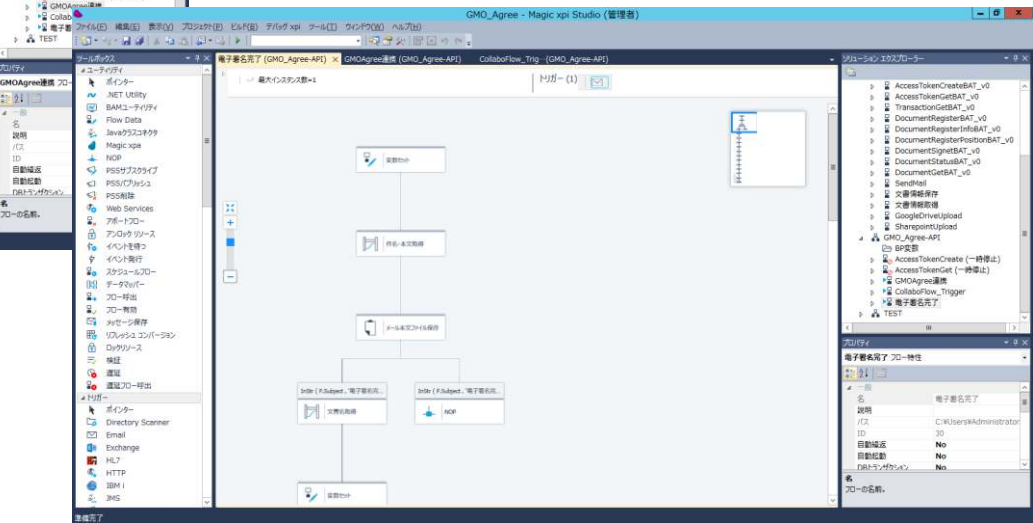


電子契約ソリューション(連携フロー)

例) GMO Agree連携フロー



例)電子署名完了メール通知トリガーフロー



電子サイン＋PDFソリューション



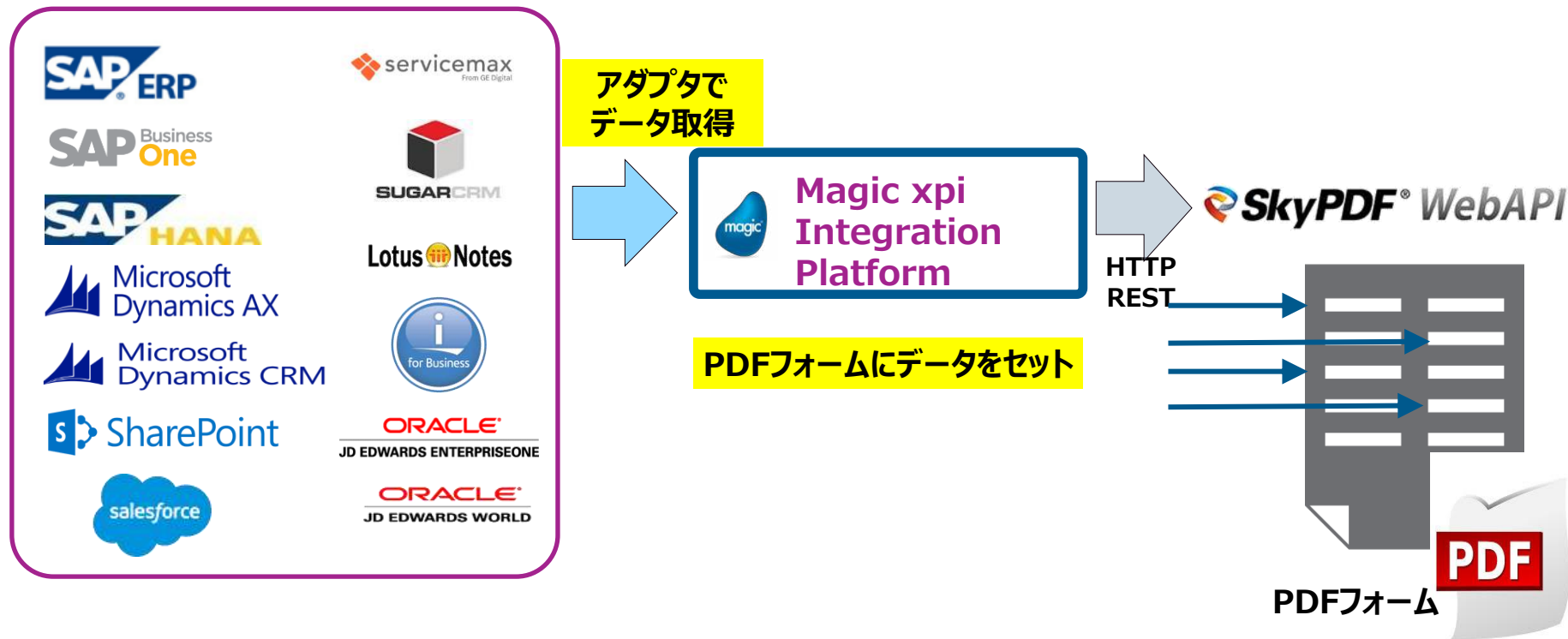
- PDF帳票とのデータ連携ソリューション
- 電子サインソリューション
—iPadでPDFファイルに手書き文字入力

 **SkyPDF®** WebAPI

 **SkyPDF®** Touch Ink for iOS



他システムからPDF帳票へのデータ入力



PDF帳票から他システムへのデータ連携

 SkyPDF® Touch Ink for iOS

電子サイン
PDFフォームの入力データ

 SkyPDF® WebAPI

HTTP
REST



PDFフォームからデータ取得

PDFフォーム

PDF

SAP ERP

SAP Business One

SAP HANA

Microsoft Dynamics AX

Microsoft Dynamics CRM

SharePoint

salesforce

servicemax
From GE Digital

SUGARCRM

Lotus Notes

for Business

ORACLE®
JD EDWARDS ENTERPRISEONE

ORACLE®
JD EDWARDS WORLD

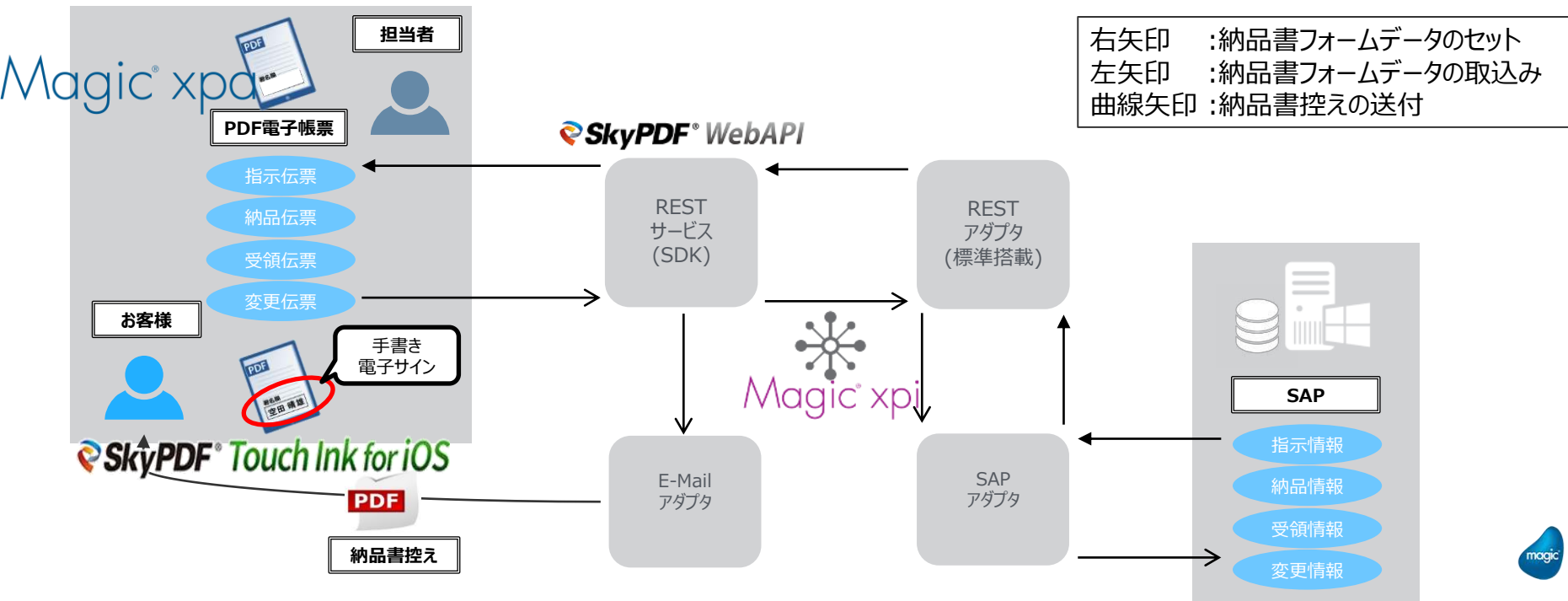


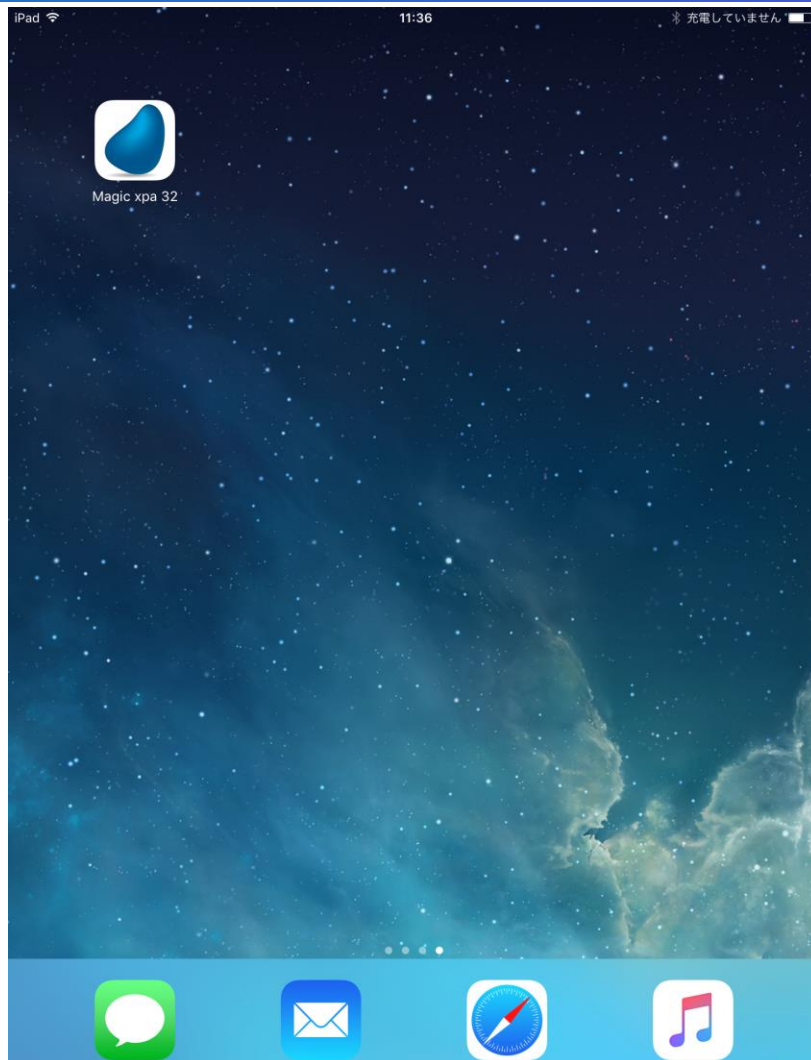
PDF帳票と基幹システム間のデータ連携例

ユースケース：納品・検収の効率化(某卸売り配送業)

目的：紙ベースの煩雑な検収手続きの改善、見直し検収の廃止(IFRS対応)

効果：配送指示のデジタル化(ペーパーレス化)、検収の精度向上・自動化・効率化







SkyPDF Touch Ink for iOS

納品書兼受領書を開く

閉じる

納品書兼受領書

納品日 2018年 8月23日

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

7169-0074

東京都新宿区北新宿2-21

新宿フロントタワー24階

TEL : 03-5937-3300

FAX : 03-5937-3330

E-Mail : sales@magicsoftware.com

担当：工藤 恵太郎

納期： 2018 年 08 月 22 日

支払条件:	毎月末日締め翌月15日支払
-------	---------------

合計金額	138,240 (税込)
------	--------------

署名欄

2...年 ...月 15日 確かに受領いたしました。



キャンセル

サイン中

完了

?

合計金額

138,240 (税込)

No.	摘要	数量	単価
1	Desktop PC XR-UUA-A0010	1 台	12,

指入力

Wacom
ペン

タッチ移動

サイン1

標準

小計

消費税

合計



>

署名欄

2... ▼

年

... ▼

月

15 ▼

日

確かに受領いたしました。

キャンセル

サイン中

完了

?

合計金額

138,240 (税込)

No.	摘要	数量	単価
1	Desktop PC XR-UUA-A0010	1 台	12

指入力

Wacom
ペン

タッチ移動

サイン1

標準

小計

消費税

合計



>

署名欄

2... ▼

年

... ▼

月

15 ▼

日

確かに受領いたしました。

Watanabe

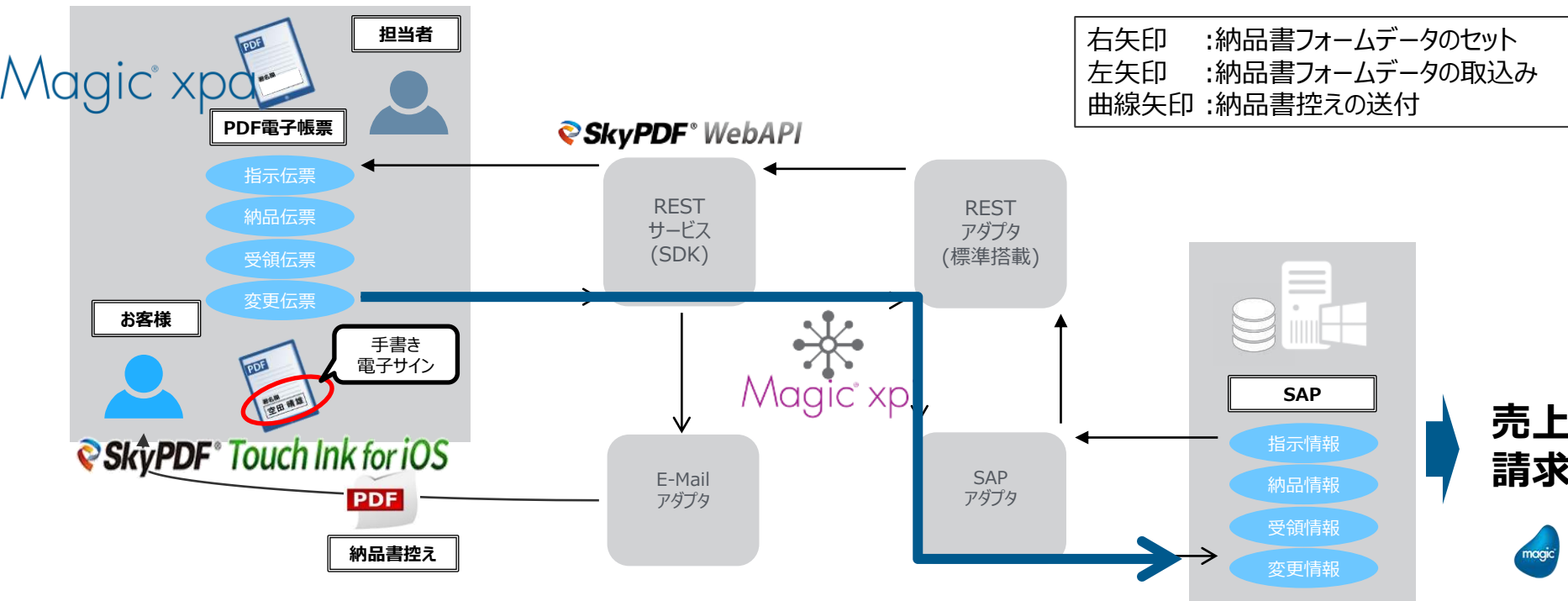
2...年 ...月 15日 確かに受領いたしました。

PDF帳票と基幹システム間のデータ連携例

ユースケース：納品・検収の効率化(某卸売り配送業)

目的：紙ベースの煩雑な検収手続きの改善、見直し検収の廃止(IFRS対応)

効果：配送指示のデジタル化(ペーパーレス化)、検収の精度向上・自動化・効率化





ソリューションに組み込む

マーケティングデータ統合

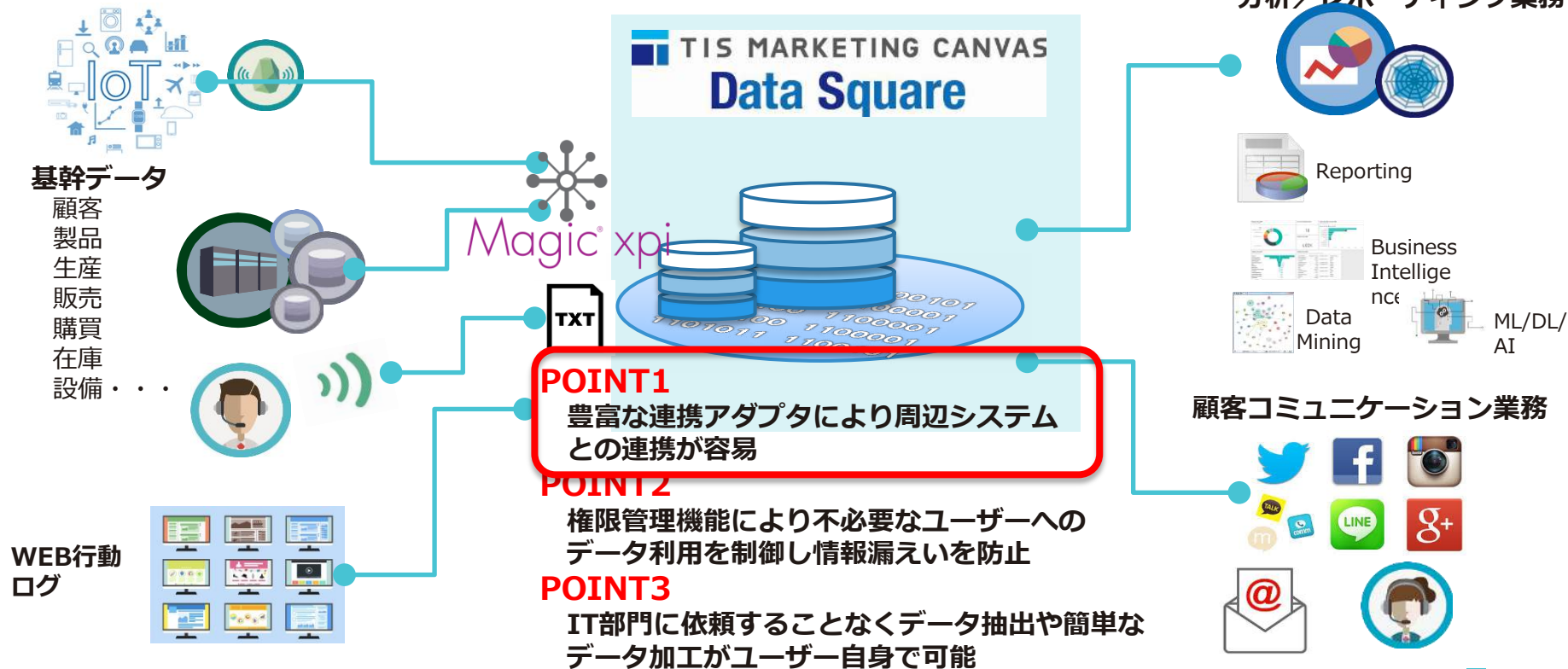
- TIS株式会社の、データマネジメント・クラウドサービス
「TIS MARKETING CANVAS Data Square」



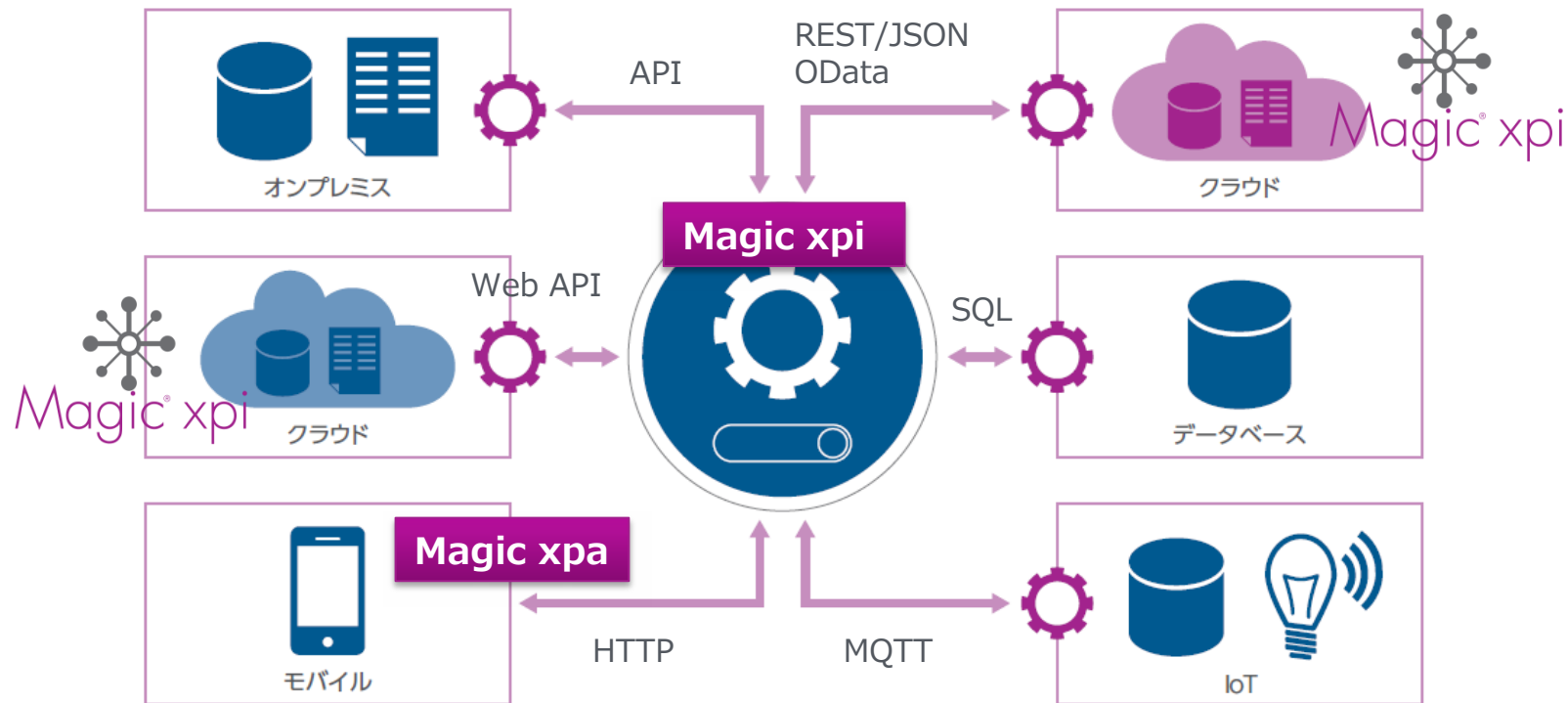
データ連携にMagic xpiを採用



「TIS Marketing Canvas Data Square」は、社内に散在している顧客データを、まとめてクラウド上に統合/連携できるデータマネジメントサービスです。CSVなどの構造化されたデータに加え、音声や画像などの非構造化データも統合管理。マーケティング担当者でも簡単にデータの利活用ができるシンプルな操作性を実現します。



クラウドサービスにも求められるデータ連携



Magic xpi

3つのビジネス活用

新しいアダプタをつくる

“つなぐ”ことでソリューションにする

ソリューションに組み込む





Thank You!

magicsoftware.com/ja